

# 2011 トンネル技術研究発表会 プログラム

主催 北海道土木技術会トンネル研究委員会  
社団法人 日本トンネル技術協会

日時：平成23年2月18日（金） 10:00～17:10

場所：北海道大学学術交流会館（大学正門内左側）  
（札幌市北区北8条西5丁目 TEL011-706-2141）

参加費：研究発表会 6,000円（論文集－25周年記念号－を含む）  
意見交換会 4,000円

申込方法：FAXにて出欠をお知らせ下さい（メールでも結構です）。

申込先：トンネル研究委員会講習講演小委員会事務局  
（株）開発工営社内 熊木 TEL011-207-3666 Fax 011-200-1377 e-mail kumaki@kai-koei.co.jp  
もしくは、（株）ダイヤコンサルタント内 水島・加藤・佐々木 TEL011-729-2701 Fax 011-729-2689）

申込締切：平成23年2月10日（木）

定員：300名

その他：  
・参加費は、なるべく事前に銀行振込（振込料はご負担願います）でお願い申し上げます。また、当日会場にて現金もしくは後日銀行振込でも結構ですが、その旨を申込書に記載して頂きますようお願い申し上げます。  
・論文集は当日、ご所属、ご氏名を確認の上、会場でお渡し致します。  
・発表会場に駐車場がありません。JR、地下鉄、バス等の公共交通機関をご利用下さい。

※なお、本研究発表会は（社）土木学会のCPDプログラムに認定されています。

プログラム：

- |             |   |                                   |       |
|-------------|---|-----------------------------------|-------|
| 10:00～10:15 | 開会挨拶  | 北海道土木技術会トンネル研究委員会 委員長             | 三上 隆  |
| 10:15～12:00 | 特別講演<br>「走行型計測技術による健全性評価の実用化」および「簡易型地下水制御解析法の適用性」について   | 京都大学 副学長                          | 大西 有三 |
| 12:00～13:00 | 休憩（昼食）  |                                   |       |
| 13:00～15:05 | 研究発表（第1部）   |                                   |       |
| 13:00～13:25 | 「脆弱地山におけるトンネルの安定化対策および合理化施工」<br>東日本高速道路(株) 北海道支社 千歳工事事務所<br>清水建設(株) 北海道支店 土木部   | 高橋 俊長<br>○垣見 康介・雨宮 啓二             |       |
| 13:25～13:50 | 「蛇紋岩地山における小断面円形支保構造の採用報告」<br>東日本高速道路(株) 北海道支社 千歳工事事務所<br>三井住友・佐藤特定建設工事共同企業体   | 生方 也寸志・関 茂和<br>三浦 文明・高橋 一幸○荻 雅雄   |       |
| 13:50～14:15 | 「大規模地すべりにおけるトンネル安定確保と地すべりへの影響低減対策」<br>東日本高速道路(株) 北海道支社 千歳工事事務所占冠西工事区<br>前田建設工業(株)・日特建設(株)JV 占冠トンネル東作業所                    | 佐藤 諭一・関 茂和<br>○本藤 敦・和智 真太郎        |       |
| 14:15～14:40 | 「中流動コンクリートによるトンネル覆工の施工性改善と品質向上」<br>東日本高速道路(株) 北海道支社 千歳工事事務所夕張工事区<br>(株)大林組 札幌支店 大夕張西JV工事事務所<br>(株)大林組 本社技術本部技術研究所 生産技術研究部 | 村崎 慎一・森 俊介<br>中間 祥二<br>○桜井 邦昭     |       |
| 14:40～15:05 | 「アクアカーテンを用いた覆工コンクリート養生について」<br>ハザマ 土木事業本部 技術第三部 トンネルグループ<br>ハザマ 土木事業本部 土木設計部 基礎技術グループ                                     | ○古川 幸則・白井 孝昌<br>庄野 昭・齋藤 淳         |       |
| 15:05～15:20 | 休憩  |                                   |       |
| 15:20～17:00 | 研究発表（第2部）   |                                   |       |
| 15:20～15:45 | 「活線分岐による既設NATMトンネルの延伸」<br>北海道開発局 室蘭開発建設部 浦河道路事務所<br>(株)大林組 札幌支店<br>(株)大林組 九州支店  | 平森 誠<br>成田 正憲・小川 弘之○小林 貴宏<br>松野 徹 |       |
| 15:45～16:10 | 「京極地下発電所空洞掘削における情報化施工」<br>北海道電力株式会社 京極水力発電所建設所<br>大成建設株式会社 京極地下発電所作業所   | 西村 哲治・武田 宣孝・毛馬内 学<br>○名合 牧人・高山 正志 |       |
| 16:10～16:35 | 「空中電磁法による施工中トンネルの地山予測」<br>大日本コンサルタント(株) 防災事業部<br>(株)エーティック 地質部  | ○河戸 克志・千田 敬二<br>内田 秀明             |       |
| 16:35～17:00 | 「韓国トンネル調査 概要報告」<br>韓国トンネル技術調査団<br>岩田地崎建設(株) 技術部<br>(株)ダイヤコンサルタント 道路部  | ○河村 巧<br>○杉浦 高広                   |       |
| 17:00～17:10 | 閉会挨拶  | 北海道土木技術会トンネル研究委員会 副委員長            | 菊地 隆  |
| 17:40～19:00 | 意見交換会   | センチュリーロイヤルホテル 20F 白鳥の間            |       |